

報告第19号

一般社団法人長野市農業公社の経営状況の報告について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、一般社団法人長野市農業公社の経営状況について、令和7年度事業報告書及び令和8年度事業計画書を提出する。

令和8年6月11日

提出者 長野市長 荻原健司

令和7年度

事業報告書
収支決算書

自 令和7年4月1日
至 令和8年3月31日

一般社団法人長野市農業公社

目 次

事業報告	P1～14
------------	-------

(財務諸表)

貸借対照表	P16
-------------	-----

正味財産増減計算書	P17～18
-----------------	--------

財産目録	P19
------------	-----

財産諸表に対する注記	P20～21
------------------	--------

附属明細書	P22
-------------	-----

収支計算書	P23～25
-------------	--------

監査報告書	P26
-------------	-----

令和7年度 事業報告

I 公益目的事業会計

1 農業支援事業

農作業の省力化、生産性の向上、優良農地の確保等を図るため、地域の実情に応じた農作業の支援を行う。

(1) 機械作業事業

①機械作業委託事業

【内 容】 地域の実情に応じ、農作業を受託組合や機械を所有するオペレーターへ仲介・あっ旋し農家の支援を行う。

【事業量】

令和7年度 受託者54者（受託組織13・個人41）、利用農家2,059戸

（令和6年度 受託者54者（受託組織13・個人41）、利用農家1,998戸）

内 訳		令和6年度		令和7年度				
		計画	実績	計画	実績	計画との比較	(実施率)	前年比
春	田 植 え	70 ha	54.2 ha	70 ha	61.0 ha	△ 9.0 ha	87%	113%
	代 掻 き	73 ha	66.9 ha	73 ha	73.1 ha	0.1 ha	100%	109%
	耕 起	60 ha	49.3 ha	60 ha	54.6 ha	△ 5.4 ha	91%	111%
	防 除	30 ha	21.8 ha	30 ha	23.1 ha	△ 6.9 ha	77%	106%
	小 計	233 ha	192.2 ha	233 ha	211.8 ha	△ 21.2 ha	91%	110%
	水 稲 苗	10,000 枚	10,359 枚	10,000 枚	9,916 枚	△ 84 枚	99%	96%
秋	耕 起	20 ha	21.3 ha	20 ha	21.6 ha	1.6 ha	108%	101%
	米 収 穫	109 ha	94.8 ha	109 ha	108.3 ha	△ 0.7 ha	99%	114%
	そば 収 穫	1 ha	1.4 ha	1 ha	1.6 ha	0.6 ha	158%	113%
	小 計	130 ha	117.5 ha	130 ha	131.5 ha	1.5 ha	101%	112%
	粃 運 搬	500 t	437.2 t	500 t	514.4 t	14.4 t	103%	118%
合 計		363 ha	309.7 ha	363 ha	343.3 ha	△ 19.7 ha	95%	111%
		10,000 枚	10,359 枚	10,000 枚	9,916 枚	△ 84 枚	99%	96%
		500 t	437.2 t	500 t	514.4 t	14 t	103%	118%

考 察	<ul style="list-style-type: none"> ・農家の高齢化や後継者不足により、不耕作地が増加している。 ・機械作業の作業面積、受託者及び利用農家については、ほぼ前年度並みである。 ・JA等と協力して事業について周知し、機械作業ができないことによる不耕作地の発生を抑制していく。
-----	--

(2) 農作業お手伝いさん事業

【内 容】 農作業お手伝いさんにより繁忙期の果樹作業等の支援を行う。

【事業量】

令和7年度 お手伝いさん160名、利用農家 315戸

(令和6年度 お手伝いさん158名、利用農家 343戸)

内 訳		令和6年度		令和7年度				
		計画	実績	計画	実績	計画との比較	(実施率)	前年比
春	りんご	41,000 時間	36,505 時間	41,000 時間	33,824 時間	△ 7,177 時間	82%	93%
	ぶどう	15,000 時間	10,205 時間	15,000 時間	8,873 時間	△ 6,127 時間	59%	87%
	もも	8,000 時間	6,855 時間	8,000 時間	6,701 時間	△ 1,300 時間	84%	98%
	なし	1,000 時間	1,036 時間	1,000 時間	1,113 時間	113 時間	111%	107%
	その他	3,000 時間	2,089 時間	3,000 時間	540 時間	△ 2,460 時間	18%	26%
	小計	68,000 時間	56,690 時間	68,000 時間	51,051 時間	△ 16,950 時間	75%	90%
秋	りんご	28,000 時間	26,437 時間	28,000 時間	24,997 時間	△ 3,003 時間	89%	95%
	ぶどう	150 時間	844 時間	150 時間	428 時間	278 時間	285%	51%
	なし	100 時間	0 時間	100 時間	0 時間	△ 100 時間	0%	0%
	その他	1,750 時間	1,329 時間	1,750 時間	27 時間	△ 1,723 時間	2%	2%
	小計	30,000 時間	28,610 時間	30,000 時間	25,452 時間	△ 4,549 時間	85%	89%
合計		98,000 時間	85,300 時間	98,000 時間	76,502 時間	△ 21,498 時間	78%	90%

考 察	<p>・農家の高齢化等により、農作業お手伝いさん事業への依頼は増加傾向にあるが、お手伝いさん事業従事者の高齢化に伴う離職や、他産業同様人手不足が深刻化している中で、新たな従事者の人材確保が進まないことなどから、作業依頼に十分に応えられない状況にある。</p> <p>・お手伝いさんを確保するための新たな試みとして、お手伝い事業従事者へ友人等紹介依頼をかけた、高齢者等が集まる各種施設(公民館、図書館、老福センター等)へのチラシ設置などを実施した。</p> <p>・既に需要と供給のバランスが崩れかけており、今後の人手不足や賃金値上げなどを踏まえると、人員確保はさらに難しくなることから、利用農家説明会を開催し、人員確保の選択肢として下記①～③を推奨し積極的な利用を呼びかけている。</p> <p>①農業1日バイトアプリ「daywork」の活用 ②農福連携による障がい者派遣 ③農地中間管理事業による担い手への農地貸出等</p> <p>・企業等の副業を活用したお手伝いさんの確保について検討していく。</p>
-----	---

農作業員(お手伝いさん)講習会

【内 容】農作業お手伝いさんの作業内容についての理解促進や技術向上を図るとともに、事故防止、安全管理を徹底するための講習会を開催する。

【事業量】

令和6年度			令和7年度		
	計画	実績		計画	実績
回数	15回	18回	回数	15回	18回
人数		372人	人数		394人
前年比(人数)		84%	前年比(人数)		106%

令和6年度			令和7年度			
月 日	場 所	参加者	月 日	場 所	参加者	内 容
4月9日(火)	長野平	8人	4月8日(火)	長野平	12人	事業説明会
4月10日(水)	川中島	8人	4月10日(木)	川中島	16人	〃
4月22日(月)Am	若穂	4人	4月22日(火)Am	若穂	14人	新人実技研修(リンゴ花摘)
4月22日～23日	若穂	55人	4月22日～23日	若穂	48人	目揃会(リンゴ花摘)
4月25日(木)Am	長沼	7人	4月24日(木)Am	長沼	5人	新人実技研修(リンゴ花摘)
4月25日～26日	長沼	86人	4月25日～26日	長沼	83人	目揃会(リンゴ花摘)
5月16日(木)Am	真島	7人	5月16日(金)Am	真島	12人	新人実技研修(桃摘果)
5月16日(木)Pm	真島	7人	5月16日(金)Pm	真島	7人	〃(リンゴ摘果)
5月21日(火)	赤沼	7人	5月22日(木)	赤沼	7人	新人実技研修(桃摘果)
5月23日(木)	若穂	10人	5月28日(水)	若穂	15人	〃(ブドウ房切り)
6月7日(金)	真島	2人	6月7日(金)	真島	7人	〃(桃袋掛け)
6月20日(木)	若穂	3人	6月20日(木)	若穂	2人	〃(ブドウ房摘粒)
8月26日(月)	柳原	91人	8月25日(月)	柳原	72人	秋期農作業安全研修会
8月27日(火)	稲里	50人	8月26日(火)	稲里	52人	秋期農作業安全研修会
9月6日(金)	赤沼	5人	9月5日(金)	赤沼	4人	新人実技研修(リンゴ葉摘)
9月9日(月)	真島	7人	9月10日(水)	真島	10人	事業説明会
9月17日(火)	真島	8人	9月16日(火)	真島	13人	新人実技研修(リンゴ葉摘)
9月29日(金)	真島	7人	9月26日(金)	真島	15人	新人実技研修(リンゴ葉摘)
合 計		372人	合 計		394人	

考 察	<ul style="list-style-type: none"> ・新人実技研修会では、作業に必要な技術習得と共に、脚立の安全な使用方法について講習し、作業従事する前にJA技術員等の指導を受けることで、安定した技術力を提供することができた。 ・例年実施している秋期農作業安全研修は、社労士による農作業時の安全確保に関する講義のほか、保健師による熱中症対策や理学療法士による転倒予防講座などより実践的な内容とし、従事者の安全への意識向上を図ることができた。 ・農地巡回による農作業安全パトロールを実施し、利用農家及びお手伝いさんへ事故防止に向けた安全管理の徹底を図った結果、重大事故の発生を防止できた。 ・引き続き、パトロール等の実施により安全管理の徹底を図り、事故防止に努めていく。
-----	---



実技講習会の様子



安全パトロールで啓発活動



安全研修の様子

労働保険（労災）事故

令和6年度			令和7年度		
発生日	発生状況・傷状	性別	発生日	発生状況・傷状	性別
7月12日	三脚から落下した事故	男	8月29日	三脚から落下した事故	男
	左手のひら 切創			右大腿部筋損傷	
11月9日	三脚から圃場隣接の溝に落下	女	10月21日	車両転倒（通勤災害）	男
	両上肢打及び臀部の打撲			異常なし	

(3) 専門作業事業

【内 容】 農家の剪定作業を専門作業員に委託する。

【事業量】

令和7年度 作業員90名、利用農家168戸

(令和6年度 作業員70名、利用農家168戸)

内 訳		令和6年度		令和7年度				
		計画	実績	計画	実績	計画との比較	(実施率)	前年比
春	りんご	50 時間	72 時間	50 時間	3 時間	△ 47 時間	6%	4%
冬	りんご	2,500 時間	2,568 時間	2,500 時間	2,743 時間	243 時間	110%	107%
	ぶどう	300 時間	0 時間	300 時間	0 時間	△ 300 時間	0%	—
	もも	1,000 時間	1,083 時間	1,000 時間	1,373 時間	373 時間	137%	127%
	なし	150 時間	0 時間	150 時間	0 時間	△ 150 時間	0%	—
	小 計	3,950 時間	3,651 時間	3,950 時間	4,116 時間	166 時間	104%	113%
合 計		4,000 時間	3,723 時間	4,000 時間	4,119 時間	119 時間	103%	111%

考 察	<ul style="list-style-type: none"> ・春の作業実績は、前年比4%となっているが、降雪が少なく順調に作業が進んだことによる、集計期の差異による結果であることが大きな要因である。冬季については、積雪が少なく暖かい日が続く順調に作業が進んだ。 ・栽培農家の高齢化・栽培面積の縮小等により、作業が減少傾向である。 ・引き続き、JA等と協力して作業員や利用農家の確保に努めていく。
-----	---

(4) 農福連携事業

【内 容】 農業分野の労働力不足と福祉分野の就労機会不足など、双方の課題解決に向けて農福連携の取り組みを推進する。農業公社に専任職員を配置し、障害者就労支援施設等と連携しながら農作業お手伝いさんを育成し、農家へ派遣する仕組みをつくる。

【事業量】

①農業者（作業依頼者）や障害者施設（作業請負者）等の開拓

	令和6年度	令和7年度
請負登録施設	22施設	22施設

②農作業技術研修会の企画・実施（果樹・野菜等）

	令和6年度	令和7年度
作業体験会	4回	6回
安全講習会	1回	0回

③農作業の依頼に対するマッチング、派遣

	令和6年度	令和7年度
マッチング	75件	86件

④その他

- ・事業所(福祉施設)の活動視察 18回
- ・市民への広報活動 ニュースレター「農福連携のススメ」の発行、SNSによる活動報告

考 察	<ul style="list-style-type: none"> ・農作業依頼に応じて障がい者を派遣するマッチングについては、実績を伸ばしており、事業開始5年目となり農福連携の浸透が進んでいる状況である。 ・作業を請負う障がい者就労施設の参加が横ばいの状況であり、今後は各施設へのアンケート・聞き取り調査を行い、先進地の取り組み事例なども参考とし、請負施設の増加のための方策を検討する。
-----	---



農作業体験会（菊芋収穫）



ニンジン収穫の様子

(5) 農業法人化事業

【内 容】 地域グループの法人化に向けた農業経営の支援を行うとともに、設立及び増資に対する出資や助成を行う。

出資:出資総額又は、資本金の2分の1未満で、500万円を限度（一般農業法人対象）

助成:出資総額又は、資本金の2分の1未満で、250万円を限度（農事組合・農業生産法人対象）

【事業量】

	令和6年度	令和7年度
出資・助成	(出資) 0法人	(出資) 0法人

考 察	<ul style="list-style-type: none"> ・既出資事業6件5社のうち、令和4年度に1件1社の事業が終了した。 ・令和6年度に持分譲渡期限を迎えた1社から譲渡の延長申し出がされた。 ・引き続き、法人の設立や増資を希望する者に寄り添った取り組みを進めていく。
-----	--

2 農地対策事業

多様な担い手が安定的かつ継続的な農業経営が行えるよう、農地中間管理権を設定し担い手へ貸し付けることにより、農業経営規模の拡大、農用地利用の効率化等を促進する。

(1) 農地利用集積円滑化事業（円滑）

【内 容】 農地の効率的な利用、その集積を促進するため、市公社が農地所有者から借り入れ、意欲のある農業者に貸付けを行う。令和2年4月1日制度廃止に伴い新規契約停止。

【事業量】

(単位:ha)

内 訳	令和5年度	令和6年度			令和7年度		
	年度末 保有面積	計画	解約及び 移行面積	年度末 保有面積 ①	計画	解約及び 移行面積 ②	年度末 保有面積 ①-②
賃貸借契約 (有償)	8.8	2.8	3.0	5.8	2.8	2.7	3.1
使用貸借契約 (無償)	1.4	0.6	0.5	0.9	0.6	0.1	0.8
合 計	10.2	3.4	3.5	6.7	3.4	2.8	3.9

考 察	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑化事業の制度廃止以後、契約期間満了となるものを中心に農地中間管理事業への移行を進めたため、同事業による保有面積は減少している。 ・引き続き、農地中間管理事業への移行手続きを進めていく。
-----	--

(2) 利用権設定等促進事業（相対）

【内 容】 農用地の利用の集積等により農業者の経営基盤の強化を促進する事業。農地法3条同様に貸主、借主の二者による契約である。市農業政策課が契約関連事務を行っていたが、令和6年度末の制度廃止に伴い令和6年12月末に新規契約停止。

【事業量】

内 訳		対象面積 (ha)	対象筆数 (筆)	対象人数 (人)
相対契約移行対象 (R8.3.31満了分まで)	全体	29.0	371	186
	① 中間対応希望	15.5	195	99
	② 中間契約済	9.6	120	60
	進捗率 (②/①)	62%	61.6%	60.7%

考 察	<ul style="list-style-type: none"> ・農業政策課が相対契約の期間満了時期に基づき実施している貸手・借手双方への意向調査結果に基づき、農地中間管理事業による貸借契約への移行作業を行っている。 ・意向調査未提出者への対応、双方の希望条件の調整が必要な場合が多く事務量が増加しているが、順次、中間への移行を進めていく。
-----	---

(3) 農地中間管理事業 (中間)

【内 容】 長野県農地中間管理機構が農地を借り受け、担い手へ貸し付けることにより農業経営規模の拡大、農用地の集団化、農用地利用の効率化を促進する。(長野市内の農地の貸借契約事務については、長野市農業公社が受託している。)

【事業量】

(単位:ha)

	令和5年度末 保有面積	令和6年度				令和7年度			
		計画	契約 面積	解約等	年度末 保有面積 ①	計画	契約 面積 ②	解約等 ③	年度末 保有面積 ①+②-③
賃貸借契約 (有償)	678.0	75.0	61.3	12.4	758.4	115.0	58.5	15.7	836.0
使用貸借契約 (無償)			31.5				34.8		
合 計	678.0	75.0	92.8	12.4	758.4	115.0	93.3	15.7	836.0



農業委員会 地区調査会



現場での立会

(令和7年度 契約面積内訳)

合計93.3ha

地区	詳細	* 契約面積
北部地区	豊野・長沼・古里・朝陽・柳原・大豆島・浅川・若槻	23.0ha
東部地区	若穂・松代	27.3ha
中部地区	更北・川中島	9.7ha
西部地区	第1～第5・芹田・古牧・三輪・吉田・安茂里 ・小田切・芋井・七二会・戸隠・鬼無里・中条	10.6ha
南部地区	篠ノ井・信更・大岡・信州新町	22.7ha

*:円滑化事業及び相対事業から中間管理事業へ移行した面積と中間管理事業で新規契約した面積の合計。中間から中間への更新(63.1ha)は含まない。

考 察	<ul style="list-style-type: none"> ・当初計画を上回る契約実績(中間から中間への更新を含めた場合)により保有面積は増加しており、年度末保有面積は前年比77.6ha増となった。 ・新規契約だけでなく、今後増加することが見込まれる中間から中間への更新、相対から中間への移行も併せて、引き続き、農用地の利用の効率化を促進していく。
-----	---

(4) 市民農園管理運営事業

【内容】 市民の農業に対する理解促進や、収穫の喜び・健康増進を図るため、土に親しむ場として、農園及び菜園を提供する。

【事業量】

① 市民菜園 総面積 66,247㎡ (令和6年度 70,351㎡)

内 訳	令和6年度				令和7年度			
	開設数	設置区画数	利用区画数	利用率	開設数	設置区画数	利用区画数	利用率
計 画	72	999	999	100%	69	977	977	100%
年度実績	69	977	776	79%	65	917	731	80%
前年比	96%	97%	96%		100%	94%	94%	

② 市民農園 総面積 12,990㎡ (令和6年度 12,990㎡)

農園名	令和6年度			令和7年度		
	設置区画数	利用区画数	利用率	設置区画数	利用区画数	利用率
松代東条	30	28	93%	30	30	100%
篠ノ井小森	27	27	100%	27	27	100%
信更安庭	47	12	26%	47	18	38%
篠ノ井青池	34	24	71%	34	23	68%
合計	138	91	66%	138	98	71%
前年比	100%	98%		100%	108%	

考 察	<ul style="list-style-type: none"> ・市民菜園は、令和7年度末に4菜園が廃止になった。 ・R7年度は市農業政策課等と共同で、利用率が低迷している安庭市民農園PR事業を新たに実施した。(農園で、市・公社職員と長野県立大生が野菜づくりをし、その様子を動画撮影、SNS等で幅広い世代に発信する取組み)
-----	--



長野市公式YouTube

職員によるYouTube動画配信



長野市農業政策課Instagram

県立大生によるInstagram動画配信

3 マーケティング開発事業

農畜産物の生産安定・品質向上を図るため、企業と連携した加工や需要に対応した農業生産を促進する。また、ホームページ等により広く公社のPRを行い、会員情報発信により商品の販促及び商談機会の創出を目的にスピーディーな情報提供を行う。また、会員の販売機会の提供を目的に直売市を開催するなど、会員の農業収益向上に寄与することで地域の活性化に寄与する。

(1) 広報宣伝事業

【内容】 消費者、流通事業者、生産者の情報共有のため各種イベント等へ参加する。公社ホームページを活用し、広く公社事業及び会員のPRを行う。

【事業量】

広報宣伝活動、PRイベントへの参加

	令和6年度	令和7年度
広報宣伝活動、PRイベントへの参加	2回	5回
ホームページの更新	14回	12回

考 察	<ul style="list-style-type: none"> ・長野市農業祭を中心に、地域や団体から依頼されたイベントに積極的に参加した。 ・7月18日(金)のヘーゼルナッツビールお披露目イベントや、翌日には長野Uスタジアムでの販売などで、ヘーゼルナッツの認知度向上を目指すイベントに協力や企画をした。 ・長野駅観光情報センターや長野電鉄長野駅において、「ながのいのち」の商品展示や看板等を掲載するなどして、商品のPRを行った。
-----	---

(2) 「ながのいのち」推進事業

中山間地の活性化を目的に策定した地域ブランド「ながのいのち」の推進を図る。
「ながのいのち」推進協議会への支援

【内容】 地域

【事業量】 推進協議会の主な取組み

	令和6年度	令和7年度
長野銀座にぎわい市	30回 (売上 13,181,940円)	31回 (売上 15,517,630円)
旬菜市in OYAKIFARM	2回 (売上 1,379,750円)	2回 (売上 1,281,340円)
旬菜市 in 長野ターミナル会館	2回	2回
旬菜市in 長野電鉄	4月～6月	4月～6月
旬菜市 in とまと食品館(7月～常設)	—	売上 3,756,463円
「さといも善光寺」里帰りを進める会支援	5回	8回

考 察	<ul style="list-style-type: none"> ・各団体の事業計画に沿って進めてきた。長野銀座にぎわい市の売上はこれまでの最高額を記録し1550万円余を記録し、3年連続での最高額を記録した。 ・7月より新たに“とまと食品館”にて「旬菜市inとまと食品館」として会員の農産物や「ながのいのち」認定商品の専門売場を常設し、順調な販売となっており会員からも喜ばれている。但し、青果物が少ない冬期間の売場をどうするか課題である。
-----	---



旬菜市 in 長野電鉄駅



「ながのいのち」会員研修



長野銀座にぎわい市



旬菜市inとまと食品館

(3) 「ながのいのち」商品認定制度

市内で生産された優れた農産物や加工品を、「ながのいのち」ブランド品として認定し、消費者の信頼を高め、生産者の意欲増進を語る。

【内容】「ながのいのち」商品認定委員会を開催し、商品認定の審査を実施する。

- 認定委員 高野 豊 (長野市農業公社アドバイザー)
 横山 タカ子 (料理研究家)
 中澤 弥子 (県立大学教授 食健康学科長)
 竹内 正彦 (JAグループ長野県農工研農業開発研究部 技術専門役)
 村井 善晃 (長野市農林部長)

【事業量】

	令和6年度	令和7年度
認定商品	0品	0品

9月に第1回の審査会を予定したが、審査申請会員の都合により、審査を辞退されたため中止となった。

考 察	・特産品開発支援事業対象の商品を認定商品として審査対象に推進し、審査募集を徹底し審査会の開催に努めたい。
-----	--

(4) グリーン・ツーリズム推進事業

交流人口の増加による農村の活性化を図るため、都市住民の農作業体験、農家民泊等を促進する。

長野市子ども夢学校受入れ協議会への支援

【内容】 小中学校等の長期宿泊体験活動や学習体験旅行等の受入れを進め、地域活性化を図るために設立した「長野市子ども夢学校受入れ協議会」と連携して事業を推進する。

【事業量】

受入れ組織名	令和6年度		令和7年	
	受入校数(延)	受入人数	受入校数(延)	受入人数
鬼無里修学旅行受入れ実行委員会	1校	42人	1校	45人
大岡グリーンツーリズム倶楽部	6校	439人	6校	421人
信里食育体験民泊受入れの会	3校	24人	6校	90人
芋井農村民泊受入れの会	12校	638人	14校	516人
七二会農家民泊の会	3校	17人	0校	0人
信州新町民泊受け入れの会	6校	111人	4校	56人
若穂農家民泊の会	6校	312人	8校	426人
松代農村民泊の会	6校	271人	8校	364人
計	43校	1,854人	47校	1,918人
前年比	179%	217%	109%	103%
受入れ校数(実数)	中学校14校、高校2校		中学校18校、高校2校	

考 察	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整会議や、ワーキング会議を複数回開催し、体験料の改定や、適正な保険加入について研修や検討を行った。 ・関西方面からの受入れから、関東方面（東京・千葉）からの受入れに主体が変わってきているため、馴染みの薄い関東方面及び中京方面の開拓が必要になってきている。 ・既に取り引がある旅行代理店でも世代交代により農家民泊を体験したことがない若手職員に農家民泊を体験してもらうことで、事業の継続を図った。 ・受入れ側の農家の掘起こしなど行い、受入側としての課題に向けた取組みを強化する。（中条・小川村・塩崎・小松原・豊野等）
-----	---



東武トップツアーズ若手職員研修

(5) 特産品開発・加工支援事業

①特産商品開発支援補助事業

【内 容】 自家農産物や畜産物を利用した地域特産品の開発や加工等を支援し、農産物の生産拡大を図る。

【事業量】

	令和6年度	令和7年度
支援商品数	3品	2品

【支援商品】

令和6年度		令和7年度	
大豆コロッケ	(有) たんぽぽ	りんごブランデー	(株)西飯田酒造店
ワイン	浅川葡萄農園	ぶどうネクター	保科みなみ農園
煎り酒	道の駅 中条		

考 察	<ul style="list-style-type: none"> ・地元産原料を使用し、付加価値をつけた加工品開発に対して支援を行い、長野市の特徴ある商品となるよう補助を行った。またふるさと納税返礼品として対応するよう推進した。
-----	---

②ヘーゼルナッツ商品開発PR事業【新規事業】

【内容】ヘーゼルナッツを使用した商品の開発や開発支援を行い、長野市産ヘーゼルナッツの認知向上を図る。

【事業量】

令和7年		
計画	実績	前年比
—	2品(1品継続中)	—

【支援商品】

令和7年12月末	事業者
ヘーゼルナッツビール	NAGANO BREWERY
ヘーゼルナッツ入りポップコーン	(一社)長野市農業公社
新商品(事業継続中)	(株)デザートランドりんごの木

考 察	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘーゼルナッツビールを7月に発売し、早期に入手困難な状況となり、高い評価を得た。 ・ヘーゼルナッツ入りポップコーンについては、10月開催の農業フェア、11月開催の長野銀座にぎわい市で来場者等に配布した。また令和8年1月末開催の全国中学校スケート大会で出場選手にプレゼント。「ヘーゼルナッツと言えば長野」を市内外に向けてPRした。 ・事業継続中の新商品については令和8年秋発表の予定。
-----	--



発売記念特別販売
2025.7.19 長野Uスタジアム

Ⅱ 法人会計

1 社員総会・理事会

定款の規定に基づき、社員総会・理事会を開催する。

(1) 総会

【内 容】 定款第13条の規定による総会の実施

【回 数】 4回

【付議事項】 役員の選任・解任、事業計画及び収支予算並びに事業報告及び収支決算の承認等

① 令和7年4月1日(火) 臨時社員総会(書面決議)

ア 役員の選任について

② 令和7年6月2日(月) 臨時社員総会

ア 役員の選任について

③ 令和7年6月2日(月) 定時社員総会

ア 令和6年度事業報告について

イ 令和6年度収支決算について

エ 理事及び監事の選任について

オ 役員の報酬について

④ 令和8年2月9日(月)

ア 令和8年度事業計画について

イ 令和8年度収支決算について

(2) 理事会

【内 容】 定款第31条の規定による理事会の実施

【回 数】 6回

【付議事項】 業務執行の決定、理事の職務の執行の監督、副理事長及び専務理事の選定等

① 4月1日(火) 第1回理事会(書面開催)

ア 専務理事の選任

② 6月2日(月) 第2回理事会

ア 副理事長の選任

③ 6月2日(月) 第3回理事会

ア 令和6年度事業報告について

イ 令和6年度収支決算について

ウ 賛助会員の承認について

④ 6月2日(月) 第4回理事会

ア 役員の選定について

⑤ 12月19日(金) 第5回理事会(書面決議)

ア 令和7年度9月期事業報告について

イ 賛助会員の承認について

ウ 就業規則の改定及び雇用条件に係る規程の整備について

⑥ 令和8年2月9日(月)

ア 令和7年12月期事業執行状況について

イ 令和8年度事業計画について

ウ 令和8年度収支予算について

2 処務

会社の事務執行に伴う、会計処理、職員の福利厚生、事務処理等を行う。

(1) 職員福利

【職 員】 正規職員7人

(長野市派遣5人、JAグリーン長野派遣1人、JAながの派遣1人)

嘱託職員15人、臨時職員1人、パート職員160人(お手伝いさん)

(2) 経理事務

【内 容】 公益法人会計基準に基づく会計処理、事業実施に伴う事務処理等

Ⅲ固定資産

固定資産の取得(新規購入、新築、増築、修理、取替)、売却及び廃棄処分等を行う。

(1) 基本財産

① 定期預金 500万円 (JAグリーン長野/JAながの)

② 有価証券1,400万円

(有)たんぼぼ 400万円/80口、(株)キラリ信更500万円/500株

合同会社裾花ていばん家 250万円/250口、クボ田ファーム(株)250万円/250株

(2) 特定資産 基本財産取得準備預金 1,150万円

令和 7 年度収支決算書

令和7年度貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位:円)

科 目	令和7年度	令和6年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	25,671,564	12,016,265	13,655,299
現金	60,000	60,000	0
普通預金			
八十二銀行	25,270,597	11,164,348	14,106,249
グリーン長野農業協同組合	50,719	49,126	1,593
ながの農業協同組合	228,243	89,861	138,382
長野信用金庫	62,005	652,930	△ 590,925
未収金	4,772,969	4,454,148	318,821
事業未収金	4,772,969	4,454,148	318,821
流動資産合計	30,444,533	16,470,413	13,974,120
2 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
投資有価証券	14,000,000	14,250,000	△ 250,000
基本財産合計	19,000,000	19,250,000	△ 250,000
(2)特定資産			
基本財産取得準備預金	11,500,000	11,250,000	250,000
特定資産合計	11,500,000	11,250,000	250,000
固定資産合計	30,500,000	30,500,000	0
資産合計	60,944,533	46,970,413	13,974,120
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	20,750,569	9,383,544	11,367,025
事業未払金	20,631,169	9,270,753	11,360,416
その他未払金	119,400	112,791	6,609
預り金	271,638	277,766	△ 6,128
流動負債合計	21,022,207	9,661,310	11,360,897
負債合計	21,022,207	9,661,310	11,360,897
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	30,500,000	30,500,000	0
(うち基本財産への充当額)	(19,000,000)	(19,250,000)	(△ 250,000)
(うち特定資産への充当額)	(11,500,000)	(11,250,000)	(250,000)
2 一般正味財産	9,422,326	6,809,103	2,613,223
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計額	39,922,326	37,309,103	2,613,223
負債及び正味財産合計	60,944,533	46,970,413	13,974,120

0

0

0

令和7年度正味財産増減計算書

令和7年4月1日 から 令和8年3月31日 まで

(単位:円)

科 目	令和7年度	令和6年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	1,060	86	974	
基本財産受取利息	1,060	86	974	定期預金利息
②受取会費	7,230,000	7,220,000	10,000	
正会員受取会費	6,050,000	6,050,000	0	正会員 8
賛助会員受取会費	1,180,000	1,170,000	10,000	賛助会員 118
③事業収益	111,852,368	115,850,725	△3,998,357	
農業支援事業収益	95,439,825	101,698,080	△6,258,255	農作業お手伝いさん利用料金
農地対策事業収益	16,412,543	14,152,645	2,259,898	農地貸付料、中間管理事業受託料、市民菜園利用料、市民農園指定管理料
④受取補助金	117,027,884	88,303,170	28,724,714	
受取長野市補助金	117,027,884	88,303,170	28,724,714	人件費、事業費補助
⑤雑収益	147,448	33,358	114,090	
受取利息	142,228	27,008	115,220	普通預金利息
雑収益	5,220	6,350	△1,130	
経常収益計	236,258,760	211,407,339	24,851,421	
(2) 経常費用				
①事業費	194,931,727	178,060,103	16,871,624	
給料手当	16,024,636	7,829,338	8,195,298	常勤職員2人給与手当
臨時雇用賃金	124,019,096	119,701,511	4,317,585	嘱託15人、パート161人の賃金手当
派遣費	0	3,818,760	△3,818,760	直接雇用へ移行
福利厚生費	12,234,856	8,888,437	3,346,419	市町村共済、社会保険、労災、雇用保険等事業主負担
会議費	7,050	28,000	△20,950	
旅費交通費	19,340	60,400	△41,060	
通信運搬費	2,962,866	2,463,402	499,464	電話・FAX料、郵便料
消耗品費	2,388,194	1,027,234	1,360,960	事務用品、市民農園・菜園消耗品
修繕費	170,210	27,400	142,810	農業機械、車両点検修繕
印刷製本費	130,215	336,792	△206,577	封筒等印刷
燃料費	776,308	748,970	27,338	車両8台分燃料
光熱水料費	217,618	216,673	945	市民農園管理棟(4か所)電気料・上下水道使用料
賃借料使用料	12,493,312	11,734,261	759,051	集積円滑化農地賃借料、事務所・車両・事務用機器・システム等賃借料
保険料	10,957	10,897	60	自動車保険
諸謝金	2,861,942	2,955,287	△93,345	市民農園協力謝礼金
租税公課	8,713,900	8,680,700	33,200	消費税、法人税
支払負担金	169,203	74,000	95,203	諸会議出席会費
支払助成金	4,963,188	4,948,000	15,188	「ながのいのち」・子ども夢学校協議会特産品開発補助金
委託費	5,026,462	3,506,941	1,519,521	市民農園管理・ホームページ管理
雑費	1,742,374	1,003,100	739,274	振込・振替手数料

②管理費	38,713,810	31,930,592	6,783,218	
役員報酬	7,074,482	2,959,640	4,114,842	役員1人
給料手当	17,377,958	17,044,237	333,721	常勤職員2人給与手当
臨時雇用賃金	3,062,952	2,740,558	322,394	嘱託1人
福利厚生費	6,805,824	5,451,283	1,354,541	市町村共済、社会保険、労災、雇用保険等事業主負担
会議費	121,000	84,920	36,080	理事会、総会食料費
旅費交通費	51,420	0	51,420	
通信運搬費	24,766	34,335	△9,569	電話・FAX料、郵便料
什器備品費	0	0	0	
消耗品費	106,070	141,830	△35,760	事務用品
修繕費	0	50,000	△50,000	会計システム機器
印刷製本費	3,435	8,828	△5,393	封筒等印刷
賃借料使用料	3,148,861	2,594,864	553,997	事務所・事務用機器・システム賃借料
保険料支出	513	513	0	
租税公課	12,200	24,520	△12,320	登記簿謄本印紙代
支払負担金	207,825	110,395	97,430	諸会議出席会費、加入団体年会費
委託費	693,504	660,314	33,190	ホームページ管理、会計士委託料
雑費	23,000	24,355	△1,355	振込・振替手数料
経常費用計	233,645,537	209,990,695	23,654,842	
当期経常増減額	2,613,223	1,416,644	1,196,579	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
除却損失	0	0	0	
車両運搬具除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	2,613,223	1,416,644	1,196,579	
一般正味財産期首残高	6,809,103	5,392,459	1,416,644	
一般正味財産期末残高	9,422,326	6,809,103	2,613,223	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	30,500,000	30,500,000	0	
指定正味財産期末残高	30,500,000	30,500,000	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	39,922,326	37,309,103	2,613,223	

令和7年度財産目録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産			
現金預金			
現金	手元保管	運転資金として	60,000
預金			
八十二銀行	普通預金 八十二銀行長野市役所支店	運転資金として	25,270,597
グリーン長野農業協同組合	普通預金 グリーン長野農業協同組合本所	運転資金として	50,719
ながの農業協同組合	普通預金 ながの農業協同組合本所	運転資金として	228,243
長野信用金庫	普通預金 長野信用金庫石堂支店	運転資金として	62,005
未収金			
事業未収金	農作業支援事業に係る未収金	農作業利用者からの未収金	4,772,969
流動資産合計			30,444,533
固定資産			
基本財産			
定期預金			
グリーン長野農業協同組合	定期預金 グリーン長野農業協同組合本所	運用益を法人会計に充当	2,500,000
ながの農業協同組合	定期預金 ながの農業協同組合本所	運用益を法人会計に充当	2,500,000
有価証券			
有限会社たんぼぼ	株式 80株	農業法人化出資事業に係る取得株式	4,000,000
株式会社キラリ信更	株式 500株	農業法人化出資事業に係る取得株式	5,000,000
合同会社裾花ていばん家	持分 250口	農業法人化出資事業に係る取得持分	2,500,000
クボタファーム株式会社	株式 250株	農業法人化出資事業に係る取得株式	2,500,000
特定資産			
基本財産取得準備預金	普通預金 八十二銀行長野市役所支店	有価証券取得資金として管理されている預金	11,500,000
固定資産合計			30,500,000
資産合計			60,944,533
流動負債			
未払金			
事業未払金	公益目的事業会計に係る未払い分	公益目的事業会計に係る未払い分	20,631,169
その他未払金	法人会計に係る未払い分	法人会計に係る未払い分	119,400
預り金(雇用保険等)	雇用保険被保険者自己負担分等	雇用保険被保険者自己負担分等	271,638
流動負債合計			21,022,207
負債合計			21,022,207
正味財産			39,922,326

財務諸表に対する注記

令和8年3月31日現在

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のないもの……移動平均法による原価法を採用している。

(2) リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

区 分	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
有価証券	14,250,000	0	250,000	14,000,000
小 計	19,250,000	0	250,000	19,000,000
特定資産				
基本財産取得準備預金	11,250,000	250,000	0	11,500,000
小 計	11,250,000	250,000	0	11,500,000
合 計	30,500,000	250,000	250,000	30,500,000

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当)	(うち一般正味財産からの充当)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	(5,000,000)	0	0
有価証券	14,000,000	(14,000,000)	0	0
小 計	19,000,000	(19,000,000)	0	0
特定資産				
基本財産取得準備預金	11,500,000	(11,500,000)	0	0
小 計	11,500,000	(11,500,000)	0	0
合 計	30,500,000	(30,500,000)	0	0

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
一般社団法人 長野市農業公社補助金	長野市	30,500,000	0	0	30,500,000	指定正味財産
一般社団法人 長野市農業公社補助金	長野市	—	117,027,884	117,027,884	—	—
合 計		30,500,000	117,027,884	117,027,884	30,500,000	

5 実施事業等資産の残高

実施事業等資産の残高は、次のとおりである。

(単位:円)

資産の名称	当期末残高	
	農業支援事業	合計
有価証券	14,000,000	14,000,000
合 計	14,000,000	14,000,000

附属明細書

令和8年3月31日現在

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
	有価証券	14,250,000	0	250,000	14,000,000
	基本財産計	19,250,000	0	250,000	19,000,000
特定資産	基本財産取得準備預金	11,250,000	250,000	0	11,500,000
	特定資産計	11,250,000	250,000	0	11,500,000
合 計		30,500,000	250,000	250,000	30,500,000

令和7年度収支計算書

令和7年4月1日 から 令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	0	1,060	△1,060	
基本財産利息収入	0	1,060	△1,060	
会費収入	7,250,000	7,230,000	20,000	
正会員会費収入	6,050,000	6,050,000	0	正会員 8
賛助会員会費収入	1,200,000	1,180,000	20,000	賛助会員 118
事業収入	131,576,000	111,852,368	19,723,632	
農業支援事業収入	117,140,000	95,439,825	21,700,175	農作業お手伝いさん利用料金
農地対策事業収入	14,396,000	16,412,543	△2,016,543	農地貸付料、中間管理事業受託料、市民菜園利用料、市民農園指定管理料
マーケティング開発事業収入	40,000	0	40,000	
補助金収入	124,875,000	117,027,884	7,847,116	
長野市補助金収入	124,875,000	117,027,884	7,847,116	人件費、事業費補助
雑収入	0	147,448	△147,448	
預金利息	0	142,228	△142,228	普通預金利息
雑収入	0	5,220	△5,220	
事業活動収入計	263,701,000	236,258,760	27,442,240	
2. 事業活動支出				
事業費支出	233,872,000	194,931,727	38,940,273	
給料手当支出	31,958,000	16,024,636	15,933,364	常勤職員2人の給与手当
臨時雇用賃金支出	143,917,000	124,019,096	19,897,904	嘱託15人、パート161人の賃金手当
派遣費支出	0	0	0	人材派遣から直接雇用へ
福利厚生費支出	17,711,000	12,234,856	5,476,144	市町村共済、社会保険、労災、雇用保険等事業主負担
会議費支出	0	7,050	△7,050	
旅費交通費支出	56,000	19,340	36,660	
通信運搬費支出	2,053,000	2,962,866	△909,866	電話・FAX料、郵便料
消耗品費支出	924,000	2,388,194	△1,464,194	事務用品、市民農園・菜園消耗品
修繕費支出	170,000	170,210	△210	農業機械・車両点検修繕
印刷製本費支出	421,000	130,215	290,785	封筒等印刷
燃料費支出	752,000	776,308	△24,308	車両8台分燃料
光熱水料費支出	219,000	217,618	1,382	市民農園管理棟(4か所)電気料・上下水道使用料
賃借料使用料費支出	12,291,000	12,493,312	△202,312	集積円滑化農地賃借料、事務所・車両・事務用機器・システム等賃借料
保険料費支出	10,000	10,957	△957	自動車保険
諸謝金支出	3,314,000	2,861,942	452,058	市民菜園協力謝礼金
租税公課支出	7,207,000	8,713,900	△1,506,900	消費税、法人税
負担金支出	130,000	169,203	△39,203	諸会議出席会費、農業体験ツアー負担金
助成金支出	6,100,000	4,963,188	1,136,812	「ながのいのち」・子ども夢学校協議会特産品開発補助金
委託費支出	5,175,000	5,026,462	148,538	市民農園管理・ホームページ管理
雑費支出	1,464,000	1,742,374	△278,374	振込・振替手数料

管理費支出	32,752,000	38,713,810	△ 5,961,810	
役員手当	2,960,000	7,074,482	△4,114,482	役員1名
給料手当支出	16,936,000	17,377,958	△441,958	常勤職員2人の給与手当
臨時雇用賃金支出	3,076,000	3,062,952	13,048	嘱託1人の賃金
福利厚生費支出	6,088,000	6,805,824	△717,824	市町村共済、社会保険、労災、雇用保険等事業主負担
会議費支出	84,000	121,000	△37,000	理事会賄い
旅費交通費支出	76,000	51,420	24,580	
通信運搬費支出	41,000	24,766	16,234	電話・FAX料、郵便料
修繕費支出	0	0	0	
消耗品費支出	75,000	106,070	△31,070	事務用品
印刷製本費支出	8,000	3,435	4,565	封筒等印刷
賃借料使用料費支出	2,488,000	3,148,861	△660,861	事務所・事務用機器・システム賃借料
保険料支出	0	513	△513	障害保険
租税公課支出	20,000	12,200	7,800	登記簿謄本印紙代
負担金支出	204,000	207,825	△3,825	諸会議出席会費、加入団体年会費
委託費支出	660,000	693,504	△33,504	ホームページ管理、会計士委託料
雑費支出	36,000	23,000	13,000	振込・振替手数料
事業活動支出計	266,624,000	233,645,537	32,978,463	
事業活動収支差額	△ 2,923,000	2,613,223	△5,536,223	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
基本財産取崩収入	0	250,000	△ 250,000	
投資有価証券売却収入	0	250,000	△250,000	
特定資産取崩収入	14,000,000	0	14,000,000	
基本財産取得準備預金取崩収入	14,000,000	0	14,000,000	
投資活動収入計	14,000,000	250,000	13,750,000	
2. 投資活動支出				
基本財産取得支出	14,000,000	0	14,000,000	
投資有価証券購入支出	14,000,000	0	14,000,000	
特定資産取得支出	0	250,000	△ 250,000	
基本財産取得準備預金取得支出	0	250,000	△ 250,000	
投資活動支出計	14,000,000	250,000	13,750,000	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
予備費支出	0	0	0	
予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	△2,923,000	2,613,223	△5,536,223	
前期繰越収支差額	3,000,000	6,809,103	△3,809,103	
次期繰越収支差額	77,000	9,422,326	△9,345,326	

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未払金、預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	12,016,265	25,671,564
未 収 金	4,454,148	4,772,969
合 計	16,470,413	30,444,533
未 払 金	9,383,544	20,750,569
預 り 金	277,766	271,638
合 計	9,661,310	21,022,207
次期繰越収支差額	6,809,103	9,422,326

監査報告書

一般社団法人長野市農業公社定款第24条の規定により、令和7年度決算について、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録等財務諸表を監査したところ、その計数は、関係書類帳簿及び証拠書類と符合して適正に執行されていることを認めます。

令和8年5月13日

一般社団法人長野市農業公社

監事 染野幹夫 ⑩

監事 浅岡龍光 ⑩

監査報告書の原本掲載は、ご本人の自筆と印影が明確に判断できることから、個人情報保護のため氏名は記名、押印は省略したものを掲載させていただきます。

一般社団法人長野市農業公社

理事長 荻原健司 様

令和8年度

事業計画書
収支予算書

自 令和8年4月1日

至 令和9年3月31日

一般社団法人長野市農業公社

目 次

事業計画	P1~8
正味財産増減計算書	P9~10
収支予算書	P11~12
収支予算書内訳書	P13~14
収益事業会計収支予算書.....	P15~16

令和8年度 一般社団法人長野市農業公社 事業計画

重点目標

- 1 関係機関・団体と連携して、認定農業者や農業法人、集落営農組織、農作業受託組織など自立できる多様な担い手を育成する。
- 2 農地の流動化を促進し利用集積により、優良農地の確保、並びに地域農業構造の再編成を推進し、農業経営規模の拡大と経営の安定を図る。
- 3 生産者・消費者・流通加工事業者や観光関連事業者等多様な業種との農商工連携により、環境にやさしい農業及び地産地消を推進し、個性ある農業・農村の振興を図る。

重点事業

- 1 農家の高齢化などにより、農作業受託量の増加が見込まれるため、オペレーター及び農作業員の確保と技術向上に努め、充実した農作業支援体制の強化を図る。
- 2 農業者が自立し、かつ、安定した農業の経営を支援し、農産物の生産の拡大を図るため、農業法人等の設立又は増資に必要な資金を出資又は助成する。
- 3 農地の利活用を図るため、長野県、農業委員、農地利用最適化推進員、農業協同組合と連携して中間管理事業を推進し、多様な担い手へ農地の集約・集積を図る。
- 4 消費・流通・加工・生産との結びつけを行い、常にマーケットの拡大に努め、地域ブランド「ながのいのち」を推進し、農業者の生産・販売の意欲向上を図る。
- 5 農作業体験や農家民泊等、都市と農村の交流促進を図る。
- 6 地域の特性を活かした農作物の栽培を支援し、中山間地域の生産振興を図る。
- 7 長野市の特長ある農産品、農産物品のPRや販路の拡大のため、社員、正会員及び賛助会員等と連携し農産物や農産加工品、酒類を販売し、長野市の農産物の認知度の向上を図る。

事業概要

I 公益目的事業会計

1 農業支援事業

農作業の省力化、生産性の向上、優良農地の確保等を図るため、地域の農作業受託組合等へ農作業を委託し、地域の実情に応じた農作業受委託の支援を行う。

(1) 機械作業事業

機械作業委託事業 受託者72者（受託組織14・個人58）

【内 容】 地域の実情に応じて、農作業を受託組合や機械を所有するオペレーターへ仲介・あっ旋し、農家の支援を行う。

【事業量】 363ha／利用農家 2200戸

内 訳		令和8年度計画	令和7年度計画	比較
春	田 植 え	70 ha	70 ha	0 ha
	代 掻 き	73 ha	73 ha	0 ha
	耕 起	60 ha	60 ha	0 ha
	防 除	30 ha	30 ha	0 ha
	小 計	233 ha	233 ha	0 ha
	水 稻 苗	10,000 枚	10,000 枚	0 枚
秋	耕 起	20 ha	20 ha	0 ha
	米 収 穫	109 ha	109 ha	0 ha
	そば収穫	1 ha	1 ha	0 ha
	小 計	130 ha	130 ha	0 ha
	籾 運 搬	500 t	500 t	0 t
合 計		363 ha 10,000 枚 500 t	363 ha 10,000 枚 500 t	0 ha 0 枚 0 t

(2) 農作業お手伝いさん事業 180名

【内 容】 農作業お手伝いさんによる繁忙期の果樹作業等の支援を行う。

【事業量】 96,000時間／利用農家 400戸

内 訳		令和8年度計画	令和7年度計画	比較
春	りんご	40,000 時間	40,000 時間	0 時間
	ぶどう	15,000 時間	15,000 時間	0 時間
	もも	7,000 時間	7,000 時間	0 時間
	なし	1,000 時間	1,000 時間	0 時間
	その他	3,000 時間	3,000 時間	0 時間
	小 計	66,000 時間	66,000 時間	0 時間
秋	りんご	28,000 時間	28,000 時間	0 時間
	ぶどう	300 時間	300 時間	0 時間
	なし	100 時間	100 時間	0 時間
	その他	1,600 時間	1,600 時間	0 時間
	小 計	30,000 時間	30,000 時間	0 時間
合 計		96,000 時間	96,000 時間	0 時間

農作業員(お手伝いさん)講習会

【内 容】 農作業お手伝いさんの作業内容についての理解促進や技術向上を図るとともに、事故防止、安全管理を徹底するための講習会を開催する。

【事業量】 年間 15回(安全研修年4回／4会場)

「お手伝いさん事業」の取組方針

農繁期の人数不足解消、安全対策及び技術力向上を図り、農家の要望に応える。

1 就業日数の増加対策

繁忙月(5・6・10・11月)の就業日数が月20日以上の場合、繁忙期手当を支給する。

2 募集の拡充

募集広告媒体の増加、公社ホームページ及びフェイスブックによるPR、募集チラシの作成配布

3 環境整備の検討

フレックス勤務時間、女性登用の促進等作業環境整備の検討

4 新たな人手確保手段の推奨

- ①農業1日バイトアプリ「daywork」の活用
- ②農福連携事業による障がい者派遣
- ③農地中間管理事業による担い手への農地貸出
- ④異業種団体等への周知

(3)専門作業事業 70名

【内 容】 剪定等を専門作業員へ仲介・あっ旋し、農家の支援を行う。

【事業量】 4,000時間／利用農家 180戸

内 訳		令和8年度計画	令和7年度計画	比 較
春	りんご	50時間	50時間	0時間
	りんご	2,500時間	2,500時間	0時間
冬	ぶどう	300時間	300時間	0時間
	もも	1,000時間	1,000時間	0時間
	なし	150時間	150時間	0時間
	小計	3,950時間	3,950時間	0時間
合計		4,000時間	4,000時間	0時間

(4)農福連携事業

【内 容】 農業分野の労働力不足と福祉分野の就労機会不足など、双方の課題解決に向けて農福連携の取り組みを推進する。農業公社に専任職員を配置し、障害者就労支援施設等と連携しながら農作業お手伝いさんを育成し、農家へ派遣する仕組みをつくる。

【事業量】 ①農業者(作業依頼者)や障害者施設等(農作業請負者)の開拓

	令和8年度計画	令和7年度計画
請負登録施設	23施設	23施設

②農作業技術研修会の企画・実施(果樹・野菜等)

	令和8年度計画	令和7年度計画
作業体験会	5回	5回

③農作業の依頼に対するマッチング、派遣

	令和8年度計画	令和7年度計画
マッチング	55回	55回

- ④ホームページやSNSを活用した事業PR 月1回更新
 ⑤農業機械の貸付け 2台

「農福連携事業」の取組方針

共生社会の実現に向け、農業者と障がい者等の双方の特性の理解を促進する。

- 1 農業者や障がい者就労支援施設の開拓
 - ①新たに農福連携に取り組む農業者及び障がい者就労支援施設
 - ②農業経営に進出する障がい者就労支援施設（ヘーゼルナッツ栽培等）
- 2 障がい者就労支援施設以外へのアプローチ（新規）
 - ひきこもり支援団体等と連携した農作業技術研修会の検討

(5) 農業法人化事業

【内 容】 地域グループの法人化に向けた経営指導等の支援を行うとともに、設立及び増資に対する出資や助成を行う。

*出資：出資総額又は、資本金の2分の1未満で、500万円を限度

助成：出資総額又は、資本金の2分の1未満で、250万円を限度

【事業量】 一般農業法人等への出資・助成 1法人

2 農地対策事業

多様な担い手が安定的かつ継続的な農業経営が行えるよう、農地中間管理権を設定し担い手へ貸し付けることにより、農業経営規模の拡大、農用地利用の効率化等を促進する。

(1) 農地中間管理事業

【内 容】 農地中間管理機構が農地を借り受け、担い手に貸し付けることにより、農業経営規模の拡大、農用地の集団化、農用地利用の効率化及び高度化を図り、農業の生産性の向上を促進する。

【事業量】

内 訳	令和8年度計画	令和7年度計画	比 較
前年度末保有	821.0 ha	755.0 ha	66.0 ha
新規	90.0 ha	90.0 ha	0.0 ha
相对からの移行	35.0 ha	15.0 ha	20.0 ha
合 計	946.0 ha	860.0 ha	86.0 ha

「農地中間管理事業」の取組方針

農地の流動化を促進し、地域農業の担い手の経営規模拡大・農地の集団化を促進する。

- 1 地域計画の実現に向けた新規契約の推進
- 2 終期を迎える中間管理契約の更新手続きの推進
- 3 利用権設定等促進事業（相对契約）から中間管理契約への移行作業の推進
- 4 県機構、市、農業委員会等との連携強化

(2) 市民農園管理運営事業

【内 容】 市民の農業に対する理解促進や、収穫の喜び・健康増進を図るため、土に親しむ場として、農園及び菜園を提供する。

① 市民菜園

【事業量】 市民菜園（開設数 69か所/ 968区画）

	令和8年度計画	令和7年度計画
開設数	65か所	69か所
設置区画数	918区画	977区画

② 市民農園（長野市指定管理）

【事業量】 市民農園（開設数 4か所/138区画）

松代東条30、篠ノ井小森27、信更安庭47、篠ノ井青池34

	令和8年度計画	令和7年度計画
開設数	4か所	4か所
設置区画数	138区画	138区画

「市民農園管理運営事業」の取組方針

農園利用方式による農地所有者の市民菜園の開設を支援する。

- 1 農地所有者へ市民菜園開設を促すPR
- 2 利用者が少ない市民農園の募集拡充（安庭農園のSNS等によるPR）

3 マーケティング開発事業

農畜産物の生産安定、品質向上を図るため、企業と連携した加工や外食用需要に対応した農業生産を促進する。

また、新規イベント「旬菜市」の常設化及び長野市と連携したイベント参加など、農業者の販路拡大を図る情報発信を推進する。

(1) 広報宣伝事業

【内 容】 消費者、流通事業者、生産者の相互理解をはかるため各種イベント等へ参加する。公社ホームページを活用し、広く公社事業及び会員のPRを行う。

【事業量】 ・ 広報宣伝活動・PRイベントへの参加 5件
・ ホームページの更新月1回

(2) 「ながのいのち」推進事業

【内 容】 中山間地の活性化を目的に策定した地域ブランド「ながのいのち」の推進を図る。

① 「ながのいのち」ホームページへの商品掲載及び県の主催による対面商談会へ参加する。

【内 容】 「ながのいのち」ブランド商品の露出拡大等により商談機会を創出する。

② 「ながのいのち」推進協議会への支援

【内 容】 地域の特性・個性を生かした地元農産加工品の販路拡大と地産地消、食育のネットワークの拡大を図るため、農村住民グループと消費者等が設立した「ながのいのち」推進協議会と連携して事業推進を行う。

【事業量】 推進協議会への支援

③ 「ながのいのち」商品認定制度の普及・推進

【内 容】 地域ブランドの価値に加えて、商品ブランドとしての価値観を強化することで、認知度の向上を目指す。

【事業量】 ・ 認定に向けた食品表示・成分表示等の研修及び認定商品のPR販売の実施
認定審査会の開催。(1回)

「ながのいのち推進事業」の取組方針

・ 「ながのいのち」推進協議会の会員及び認定商品の販売機会を創出する。

・ 「ながのいのち」ブランドのロゴ及びマークの普及宣伝を推進する。

1 “長野銀座にぎわい市”の開催・5月～12月(30回)

2 “旬菜市 in OYAKI FARM”の開催・9月、11月(2回)

3 「ながのいのち」認定商品の販売促進

① “旬菜市 in とまと食品館”での販売コーナーの充実

② “旬菜市 in 長野電鉄駅”のPR販売

4 「ながのいのち」ブランドの宣伝及び看板設置

会員所有の車両へのブランドデザインのラッピング、A看板の作成及び看板設置

(3) グリーン・ツーリズム推進事業

【内 容】 交流人口の増加による農村の活性化を図るため、都市住民の農作業体験、農家民泊等を促進する。

① 長野市子ども夢学校受入れ協議会への支援

【内 容】 小中学校等の長期宿泊体験活動や学習体験旅行などの受入れを進め、地域の活性化を図るために設立した「長野市子ども夢学校受入れ協議会」と連携して事業を推進する。

【事業量】 協議会各地域の受入れ予定

受入れ組織名	受入れ予定校数（のべ）	受入れ予定人数
鬼無里修学旅行受入れ実行委員会	40 校 (7年度計画40校)	2,000 人 (7年度計画2,000人)
大岡グリーンツーリズム倶楽部		
信里食育体験民泊受入れの会		
芋井農村民泊受入れの会		
信州新町民泊受け入れの会		
若穂農家民泊の会信州新町民泊受け入れの会		
松代農村民泊の会		

「グリーン・ツーリズム事業」の取組方針

子ども夢学校受入れ協議会と連携し、農家民泊受入れ組織の活動を支援するとともに、新規の受入地区を増やす。

- 1 修学旅行受入れの推進のため、県外市場調査及びPRの実施
- 2 受入れ農家及び近隣行政地域の受入れ組織との交流による、農家民泊への意欲増進のための全体研修会の実施
- 3 新規受入れ農家の掘り起こし

(4) 特産品開発・加工支援事業

①特産品開発支援事業

【内 容】 自家農産物や畜産物を利用した地域特産品の開発や加工等を支援し、農産物の生産拡大を図る。

【事業量】 2品（2会員）

②ヘーゼルナッツ製品開発事業

【内 容】 長野市の振興品目“ヘーゼルナッツ”の加工製品を企画し、需要の開拓を図る。

【事業量】 3品目（3会員）

4 収益事業

- 【内 容】
- ① 長野市開発公社と共同で設立する株式会社によるふるさと納税事業
(詳細については別紙1のとおり)
 - ② 酒類販売免許を取得して、委託で醸造するビール等の販売及び、賛助会員や市内ブルワリー等の市内産ワインをイベントを中心に販売する。
 - ③ 長野市産農産物や加工品の販売

Ⅱ 法人会計

1 社員総会・理事会

定款の規定に基づき、社員総会・理事会を開催する。

(1) 社員総会

【内 容】 定款第13条の規定による社員総会の実施

【回 数】 定時社員総会 1回・臨時社員総会（随時）

【付議事項】 役員を選任・解任、事業計画及び収支予算並びに事業報告及び収支決算の承認等

(2) 理事会

【内 容】 定款第31条の規定による理事会の実施

【回 数】 通常理事会 4回・臨時理事会（随時）

【付議事項】 業務執行の決定、理事の職務の執行の監督等

2 処務

会社の事務執行に伴う、会計処理、職員の福利厚生、事務処理等を行う。

(1) 職員福利

【対 象】 公社役職員

常勤役員 1名 職員 23名

嘱託職員 16名、臨時職員 1名、パート職員約180名(お手伝いさん)

(内派遣：長野市 7名、JAグリーン長野 1名、JAながの 1名)

(2) 経理事務

【内 容】 公益法人会計基準に基づく会計処理、事業実施に伴う事務処理等

Ⅲ 固定資産

固定資産の取得（新規購入、新築、増築、修理、取替）、売却及び廃棄処分等を行う。

(1) 基本財産

① 定期預金 500万円（JAグリーン長野／JAながの）

② 有価証券1,440万円（有)たんぼぼ 400万円/85口、(株)キラリ信更500万円/500株、

(合) 裾花ていばん家250万円/250口、クボ田ファーム(株)250万円/250株)

長野市開発公社と共同で設立する株式会社40万円/40口

(2) 特定資産 基本財産取得準備預金 1,400万円

(3) その他固定資産 車両器具

令和8年度 一般社団法人長野市農業公社 正味財産増減計算書

令和8年4月1日 から 令和9年3月31日 まで

【単位:円】

科 目	実施事業等会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内部取引 消 去	合 計
	農業振興事業				
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	0	0	0	0	0
基本財産受取利息			0		0
② 受取入会金	0	0	0	0	0
受取入会金					0
③ 受取会費	1,200,000	0	6,050,000	0	7,250,000
正会員受取会費			6,050,000		6,050,000
賛助会員受取会費	1,200,000				1,200,000
④ 事業収益	138,439,000	0	0	0	138,439,000
農業振興事業収益	138,439,000				138,439,000
⑤ 受取補助金	107,571,000	0	33,823,000	0	141,394,000
受取長野市補助金	107,571,000		33,823,000		141,394,000
⑥ 雑収益	0	0	0	0	0
受取利息			0		0
経常収益計	247,210,000	0	39,873,000	0	287,083,000
(2) 経常費用					
① 事業費	249,506,000	0	0	0	249,506,000
給料手当	30,806,000				30,806,000
臨時雇用賃金	154,370,000				154,370,000
派遣費	0				0
福利厚生費	17,905,000				17,905,000
会議費	0				0
旅費交通費	56,000				56,000
通信運搬費	2,408,000				2,408,000
消耗什器備品費	0				0
消耗品費	942,000				942,000
修繕費	170,000				170,000
印刷製本費	420,000				420,000
燃料費	752,000				752,000
光熱水料費	219,000				219,000
賃借料	13,803,000				13,803,000
保険料	10,000				10,000
諸謝金	2,985,000				2,985,000
租税公課	9,289,000				9,289,000
支払負担金	130,000				130,000
支払助成金	8,600,000				8,600,000
委託費	5,175,000				5,175,000
雑費	1,466,000				1,466,000

② 管理費	0	0	38,876,000	0	38,876,000
役員報酬			7,278,000		7,278,000
給料手当			17,194,000		17,194,000
臨時雇用賃金			3,225,000		3,225,000
福利厚生費			7,449,000		7,449,000
会議費			84,000		84,000
旅費交通費			76,000		76,000
通信運搬費			44,000		44,000
消耗品費			72,000		72,000
印刷製本費			8,000		8,000
賃借料			2,526,000		2,526,000
租税公課			20,000		20,000
支払負担金			204,000		204,000
委託費			660,000		660,000
雑費			36,000		36,000
経常費用計	249,506,000	0	38,876,000	0	288,382,000
当期経常増減額	△2,296,000	0	997,000	0	△1,299,000
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△2,296,000	0	997,000	0	△1,299,000
一般正味財産期首残高	2,296,000		△997,000		1,299,000
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	0
Ⅱ 指定正味財産増減の部					
① 受取補助金	0	0	0	0	0
受取長野市補助金					0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,500,000				30,500,000
指定正味財産期末残高	30,500,000	0	0	0	30,500,000
Ⅲ 正味財産期末残高	30,500,000	0	0	0	30,500,000

令和8年度 一般社団法人長野市農業公社 収支予算書

令和8年4月1日 から 令和9年3月31日 まで

【単位：千円】

科 目	予 算 額		増減	備 考
	令和8年度	令和7年度		
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
基本財産運用収入	0	0	0	
基本財産利息収入	0	0	0	定期預金利息
会費収入	7,250	7,250	0	
正会員会費収入	6,050	6,050	0	10,000円×605口 長野市300、JAグリーン150、JAながの150、 農業再生協議会1、商議所1、全農長野1、共和国 協1、卸売市場協同組合1
賛助会員会費収入	1,200	1,200	0	1口10,000円
事業収入	138,439	131,576	6,863	
農業支援事業収入	123,092	117,140	5,952	農作業お手伝いさん事業作業料金等
農地対策事業収入	15,307	14,396	911	農地賃借料、農地中間管理事業受託費等
マーケティング開発事業収入	40	40	0	
補助金収入	141,394	124,875	16,519	
長野市補助金収入	141,394	124,875	16,519	人件費の上昇・人員増による 人件費、事業費補助 (現在、派遣職員増員要求中) ※長野市当初予算決定 時に確定
雑収入	0	0	0	
預金利息	0	0	0	普通預金利息
事業活動収入計(a)	287,083	263,701	23,382	
2 事業活動支出				
事業費支出計	249,506	233,872	15,634	
給料手当支出	30,806	31,958	△1,152	現市派遣職員数2名、2名増員要求中 ※長野市当初予算決定時に確定
臨時雇用賃金支出	154,370	143,917	10,453	嘱託職員15名、臨時職員1名、お手伝いさん180名 嘱託職員の増員及び賃金改定に伴う増
派遣費支出	0	0	0	
福利厚生費支出	17,905	17,711	194	社会保険料・労災保険料
会議費支出	0	0	0	“地産地消ながの”情報交換会廃止に伴う減
旅費交通費支出	56	56	0	研修会参加旅費等
通信運搬費支出	2,408	2,053	355	電話・FAX使用料、郵送料等
消耗品費支出	942	924	18	事務用品、再生紙、プリンタートナー等
修繕費支出	170	170	0	農業機械、市民農園管理棟修繕等
印刷製本費支出	420	421	△1	封筒、口座振替依頼書印刷
燃料費支出	752	752	0	公社車両等の燃料
光熱水料費支出	219	219	0	市民農園4か所の水道・下水道、電気料
賃借料使用料費支出	13,803	12,291	1,512	農地賃借料、事務所・車両・事務機器・各システム 賃借料
保険料費支出	10	10	0	車両等の保険料
諸謝金支出	2,985	3,314	△329	市民菜園協力・農福連携体験会謝礼金等
租税公課支出	9,289	7,207	2,082	消費税・法人税、法務局印紙
負担金支出	130	130	0	会議・イベント参加負担金
助成金支出	8,600	6,100	2,500	農業法人育成補助金、ながのいのち推進協議会、 子ども夢学校受入れ協議会、特産品開発拡大大事業 等
委託費支出	5,175	5,175	0	遊休農地管理委託、荒廃農地復元委託、ホーム ページ管理委託料等
雑費支出	1,466	1,464	2	引落、振込手数料

管理費支出計	38,876	32,752	6,124	
役員報酬	7,278	2,960	4,318	専務理事1名(市派遣職員)
給料手当支出	17,194	16,936	258	市派遣職員2名
臨時雇用賃金支出	3,225	3,076	149	嘱託職員1名
福利厚生費支出	7,449	6,088	1,361	社会保険料・労災保険料
会議費支出	84	84	0	理事会・総会開催経費
旅費交通費支出	76	76	0	研修会参加旅費等
通信運搬費支出	44	41	3	電話・FAX使用料、郵送料等
消耗品費支出	72	75	△3	事務用品、再生紙、プリンタートナー等
印刷製本費支出	8	8	0	封筒、口座振替依頼書印刷
賃借料使用料費支出	2,526	2,488	38	会計システム、サーバー、事務所賃借料、事務機器等
租税公課支出	20	20	0	法務局印紙
負担金支出	204	204	0	全国公益法人協会・社会保険協会・ながの観光C V B・長野商工会議所会費、会議出席負担金
委託費支出	660	660	0	ホームページ管理、公認会計士、社会保険労務士
雑費支出	36	36	0	引落、振込手数料
事業活動支出計(b)	288,382	266,624	21,758	
事業活動収支差額(a)-(b)=(c)	△1,299	△2,923	1,624	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
特定資産取崩収入	14,400	14,000	400	
基本財産取得準備預金取崩収入	14,400	14,000	400	農業法人化事業による農業法人への出資に伴う有価証券取得等に係る準備預金
投資活動収入計(A)	14,400	14,000	400	
2 投資活動支出				
基本財産取得支出	14,400	14,000	400	
有価証券取得支出	14,400	14,000	400	農業法人化事業による農業法人への出資及び新株式会社への出資
投資活動支出計(B)	14,400	14,000	400	
投資活動収支差額(A)-(B)=(C)	0	0	0	
当期収支差額	△1,299	△2,923	1,624	
前期繰越収支差額	1,299	2,923	△1,624	
次期繰越収支差額	0	0	0	

令和8年度 一般社団法人長野市農業公社 収支予算書内訳表

令和8年4月1日 から 令和9年3月31日 まで

【単位：千円】

科 目	実施事業会計				法人会計	合計
	農業支援事業	農地対策事業	マーケティング 開発事業	計		
I 事業活動収支の部						
1 事業活動収入						
基本財産運用収入	0	0	0	0	0	0
基本財産利息収入				0	0	0
会費収入	0	0	1,200	1,200	6,050	7,250
正会員会費収入				0	6,050	6,050
賛助会員会費収入			1,200	1,200		1,200
事業収入	123,092	15,307	40	138,439	0	138,439
農業支援事業収入	123,092			123,092		123,092
農地対策事業収入		15,307		15,307		15,307
マーケティング開発事業収入			40	40		40
補助金収入	23,734	45,967	37,870	107,571	33,823	141,394
長野市補助金収入	23,734	45,967	37,870	107,571	33,823	141,394
雑収入	0	0	0	0	0	0
預金利息				0	0	0
事業活動収入計(a)	146,826	61,274	39,110	247,210	39,873	287,083
2 事業活動支出						
事業費支出計	144,469	64,827	40,210	249,506	0	249,506
給料手当支出	0	15,665	15,141	30,806		30,806
臨時雇用賃金支出	121,613	23,709	9,048	154,370		154,370
派遣費支出	0	0	0	0		0
福利厚生費支出	4,584	7,740	5,581	17,905		17,905
会議費支出	0	0	0	0		0
旅費交通費支出	0	26	30	56		56
通信運搬費支出	826	1,569	13	2,408		2,408
什器備品費支出	0	0	0	0		0
消耗品費支出	196	586	160	942		942
修繕費支出	0	170	0	170		170
印刷製本費支出	282	135	3	420		420
燃料費支出	281	378	93	752		752
光熱水料費支出	0	219	0	219		219
賃借料使用料費支出	5,203	6,719	1,881	13,803		13,803
保険料費支出	0	10	0	10		10
諸謝金支出	280	2,705	0	2,985		2,985
租税公課支出	8,171	1,015	103	9,289		9,289
負担金支出	50	50	30	130		130
助成金支出	800	0	7,800	8,600		8,600
委託費支出	1,318	3,544	313	5,175		5,175
雑費支出	865	587	14	1,466		1,466

管理費支出計	0	0	0	0	38,876	38,876
役員報酬					7,278	7,278
給料手当支出					17,194	17,194
臨時雇用賃金支出					3,225	3,225
福利厚生費支出					7,449	7,449
会議費支出					84	84
旅費交通費支出					76	76
通信運搬費支出					44	44
什器備品費支出					0	0
消耗品費支出					72	72
印刷製本費支出					8	8
燃料費支出					0	0
賃借料使用料費支出					2,526	2,526
租税公課支出					20	20
負担金支出					204	204
委託費支出					660	660
雑費支出					36	36
事業活動支出計(b)	144,469	64,827	40,210	249,506	38,876	288,382
事業活動収支差額(a)-(b)=◎	2,357	△3,553	△1,100	△2,296	997	△1,299
II 投資活動収支の部						
1 投資活動収入						
特定資産取崩収入	14,400	0	0	14,400	0	14,400
基本財産取得準備預金取崩収入	14,400			14,400		14,400
投資活動収入計(A)	14,400	0	0	14,400	0	14,400
2 投資活動支出						
基本財産取得支出	14,400	0	0	14,400	0	14,400
有価証券取得支出	14,400			14,400		14,400
投資活動支出計(B)	14,400	0	0	14,400	0	14,400
投資活動収支差額(A)-(B)=(C)	0	0	0	0	0	0
当期収支差額	2,357	△3,553	△1,100	△2,296	997	△1,299
前期繰越収支差額	△2,357	3,553	1,100	2,296	△997	1,299
次期繰越収支差額	0	0	0	0	0	0

令和8年度 一般社団法人長野市農業公社 収益事業会計 収支予算書

令和8年4月1日 から 令和9年3月31日 まで

【単位：千円】

科 目	予 算 額		備 考
	令和8年度		
I 事業活動収支の部			
1 事業活動収入			
事業収益			
基本財産運用収入		1,251	
事業費用		950	事業運転資金
原材料費受入れ		300	原材料費の本体会計からの繰入
棚卸資産		1	棚卸計上
事業収入		883	
業務収入		862	販売収入を計上
受託料収入		10	事業の受託料
運用益の繰入		10	株式配当金
未収金		1	
雑収入		1	
預金利息		1	普通預金利息
事業活動収入計(a)		2,135	
2 事業活動支出			
事業費支出計		1,404	
会議費支出		50	打合せ会議等出席
通信運搬費支出		50	電話・FAX使用料、郵送代等
販売品仕入		60	物販商品の購入費
原材料費支出		300	販売商品原材料費
消耗品費支出		50	事務用品、再生紙、プリンタートナー等
租税公課支出		90	消費税、法務局印紙
負担金支出		70	農業祭の参加費、資格取得講習会等の負担金
委託費支出		682	ビール醸造委託料
雑費支出		50	引落、振込手数料
仕入資産		1	棚卸資産
未払金		1	未払金
事業活動支出計(b)		1,404	
事業活動収支差額(a)-(b)=(c)		731	
II 投資活動収支の部			
1 基本財産運用収入			
基本財産取崩収入		410	
基本財産取得準備預金取崩収入		400	株式取得のため本体会計から受入
受取配当金		10	配当金の受入れ
投資活動収入計(A)		410	
2 基本財産運用支出			

基本財産取得支出	410	
有価証券取得支出	400	株式取得分
事業会計繰出し	10	配当益を事業会計へ繰出
基本財産運用収入出計(B)	410	
投資活動収支差額(A)-(B)=(C)	0	
当期収支差額	0	
前期繰越収支差額	0	
次期繰越収支差額	0	